

公表 令和 7 年 3 月 1 日

事業所名 恵光園こどもの家

|         |   | チェック項目   | はい | いいえ | 工夫している点                                 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標  |
|---------|---|--|----|-----|---|---|
| 環境・体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である  | 13 |     |   |   |
|         | ② | 職員の配置数は適切である   | 11 |     | ・活動や職員の休みによって配置を行っている<br>・活動や組み方を工夫している | ・全体の人数に対して、職員配置は行っている。適宜調整しながら、子どもの人数や発達に応じて配置していく                    |
|         | ③ | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている             | 13 |     |   | ・園児の特性に応じて、安心して過ごせる環境作りや、写真カード・イラストを使用し視覚的にわかりやすくしていく                 |
|         | ④ | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている   | 14 |     | ・毎日や活動後に片付け、定期的におもちゃの入れ替えを行っている         | ・清掃については、職員が行っており、空調については業者に依頼して行い、清潔に保つよう心掛けていく                      |
| 業務改善    | ⑤ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している  | 13 |     | 活動後に各クラス話し合っている                         | ・行事の前後に、計画書や報告書を作成し来年度に向けて取り組む<br>・リーダー会議やミニ会議を行い、内容は全員に伝わるように伝達をしていく |
|         | ⑥ | 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている                              | 12 |     |   | ・継続して、保護者アンケートや面談時の要望に合わせ検討や改善を行っていく                                  |
|         | ⑦ | 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している | 13 |     | ・年度初めに公開している                            | ・4月にホームページに載せ、来園日に話しをし周知してもらう   |
|         | ⑧ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている   | 13 |     | 外部監査がある                                 | ・引き続き、外部監査を行っていく、改善に努める   |
|         | ⑨ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している  | 14 |     |   |   |
| 適切な支    | ⑩ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している                                     | 13 |     |   | ・今後も、年に2回、前期と後期の面談にて行っていく   |

|                        |  |   |    |                                   |   |                                      |
|------------------------|--|---|----|-----------------------------------|---|--------------------------------------|
| ⑪                      | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している   | 13  |    |                                   | ・今後も、要望書・計画書・記録及びポータルプログラムを取り入れていく                                |                                      |
| ⑫                      | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている | 13  |    |                                   | ・話し合いや研修会など、理解を深め、個々に応じた具体的な支援につなげていく                             |                                      |
| ⑬                      | 児童発達支援計画に沿った支援が行われている  | 14  |    |                                   |   |                                      |
| ⑭                      | 活動プログラムの立案をチームで行っている   | 13  |    |                                   | ・全体で発達に応じて活動の立案を引き続き行っていく   |                                      |
| ⑮                      | 活動プログラムが固定化しないよう工夫している   | 13  |    |                                   | ・5 領域に沿ってプログラムし、季節の行事、保育園や小学校との交流、地域資源の活用を行っていく                   |                                      |
| ⑯                      | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成している  | 13  |    |                                   | ・子どもの発達・ニーズに合わせて、プログラムの充実に努めていく                                   |                                      |
| ⑰                      | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している   | 14  |    |                                   |   |                                      |
| ⑱                      | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している  | 13  |    | ・細かなことでも報連相を行い、次の活動につなげられるようにしている | ・引き続き、活動の振り返りと次回の課題について話し合っていく<br>・必要があれば、朝礼や事業所会議の中で、情報の共有を行っていく |                                      |
| ⑲                      | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている   | 12  |    |                                   | ・活動や特記などの個人記録をもとに職員間での情報共有を行い、支援につなげている                           |                                      |
| ⑳                      | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している  | 14  |    |                                   |   |                                      |
| 関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との | ㉑  | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している                               | 14 |                                   |   |                                      |
|                        | ㉒  | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている   | 14 |                                   |   |                                      |
|                        | ㉓  | （医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）<br>地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている | 6  |                                   | 今はない  | ・現在は在籍がないが、在籍がある場合は、関係機関と連携を行っていく    |
|                        | ㉔  | （医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）<br>子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている             | 7  |                                   | 今はない  | ・現在は在籍がないが、在籍がある場合は、記録を取り医療機関との連携を行う |

|    |            |  |  |                               |  |   |  |
|----|------------|--|--|-------------------------------|--|---|--|
|    | ②⑤         | 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている              | 14   |                               |  | ・継続して、記録や発達状況・目標についての資料を基に連携会議を行う             |  |
|    | ②⑥         | 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている                          | 14   |                               |  | ・継続して、福岡県サポートノートを基に引継ぎシートの作成や見学を含めた連携会議を行っている |  |
|    | ②⑦         | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている                   | 13   |                               |  |   |  |
|    | ②⑧         | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある                                    | 14   |                               |  |   |  |
|    | ②⑨         | （自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している                                    | 13   |                               |  | ・会議や研修行い、連携していく<br>・「こどもまんなか」について考えていく        |  |
|    | ③⑩         | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている                             | 14   |                               |  |   |  |
|    | ③⑪         | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている                 | 14   | 家族支援は行っているが、プログラムについてはよくわからない |  | ・面談や来園日の際に、一人一ひとりに応じた適切な声かけや対処法について話や提案をする。   |  |
|    | 保護者への説明責任等 | ③⑫   | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている   | 14                            |  |   |  |
|    |            | ③⑬   | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている | 14                            |  |   |  |
|    |            | ③⑭   | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている  | 14                            |  |   |  |
|    |            | ③⑮   | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している   | 9                             |  |   | ・来園日や保護者が参加できる行事を取り入れ、保護者同士関わる機会を作っていく |
| ③⑯ |            | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している | 14   |                               |  |   |  |
| ③⑰ |            | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している                           | 13   |                               |  | ・継続して、月1回おたよりの発行と行事のお知らせなど“hagunote”で配信していく   |  |
| ③⑱ |            | 個人情報の取扱いに十分注意している  | 14   |                               |  | ・   |  |
| ③⑲ |            | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている  | 14   |                               |  |   |  |

|         |    |  |    |  |  |                                       |
|---------|----|--|----|--|--|---------------------------------------|
|         | ④⑩ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている   | 14 |  |  |                                       |
| 非常時等の対応 | ④⑪ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している        | 14 |  |  |                                       |
|         | ④⑫ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている   | 14 |  |  |                                       |
|         | ④⑬ | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している  | 14 |  |  |                                       |
|         | ④⑭ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている                                       | 13 |  |  | ・保護者との面談で確認し、職員間で情報共有と連携を行っていく。       |
|         | ④⑮ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している  | 13 |  |  | ・継続して、毎月の事業所会議に報告し、年2回半期ごとイラストにまとめている |
|         | ④⑯ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている   | 12 |  |  | ・テーマを決め研修を行っている。                      |
|         | ④⑰ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している | 12 |  |  |                                       |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。